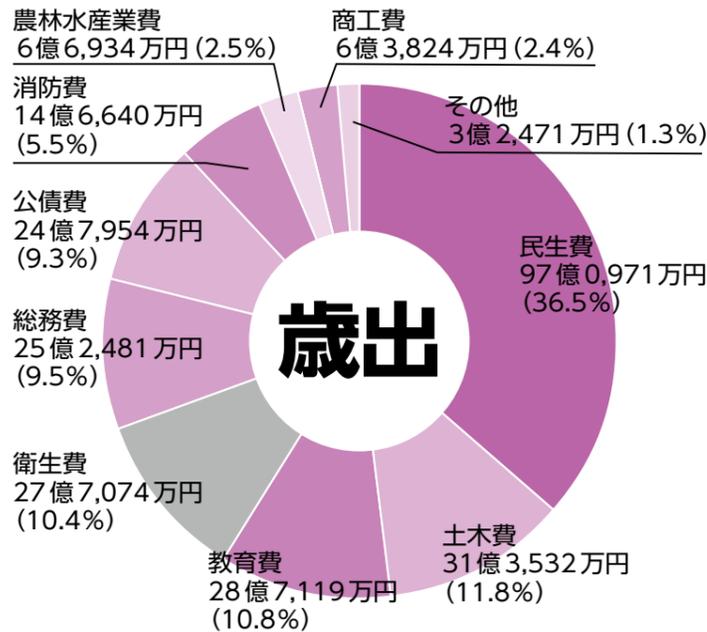
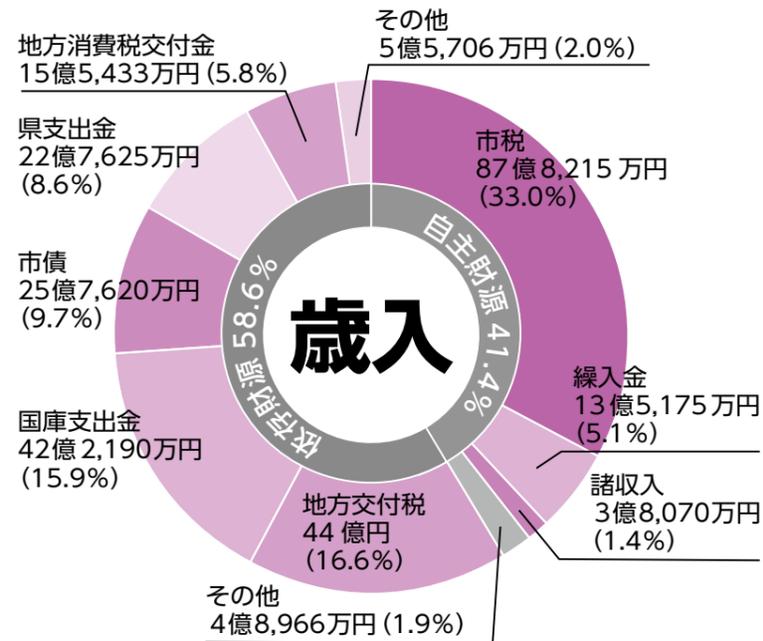


令和2年度一般会計当初予算額の内訳(265億9,000万円)

歳入

- 自主財源・・・市が自主的に収入することができる財源
- 依存財源・・・国や県などから交付されるもの
- 市税・・・市民の皆さんや法人から納めていただく税金
- 地方交付税・・・財政状況に応じて国から配分される交付金
- 国庫支出金・・・特定の事務事業に対して国から交付される支出金
- 市債・・・公共事業などで多額の資金が必要なときの長期借入金
- 県支出金・・・特定の事務事業に対して県から交付される支出金
- その他・・・使用料及び手数料、地方譲与税、寄附金など



歳出

- 民生費・・・高齢者、障がい者福祉、子育て支援、生活保護など
- 土木費・・・道路整備、公園管理、区画整理など
- 教育費・・・教育の充実、文化・スポーツ振興など
- 衛生費・・・保健、環境衛生、ごみ処理など
- 総務費・・・内部管理、人件費、戸籍事務など
- 公債費・・・長期借入金の返済金
- 消防費・・・消防・防災活動、防災基盤整備など
- 農林水産業費・・・農林業の振興、土地改良など
- 商工費・・・商工業、観光振興など
- その他・・・議会費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

特別会計予算

※特別会計は、特別な事業の収入と支出を一般会計と区別したものです。7の特別会計があります

国民健康保険事業勘定特別会計	73億5,091万円	学校給食センター事業特別会計	5億1,923万円
後期高齢者医療特別会計	7億7,680万円	特定地域生活排水処理事業特別会計	3,031万円
介護保険事業勘定特別会計	64億5,734万円	三波川財産区特別会計	196万円
介護老人保健施設特別会計	2億7,161万円	合計	154億0,816万円

企業会計予算

※企業会計は、独立採算制を基本にした民間企業と同じ経理方式をとる会計です。3の企業会計があります

水道事業会計	20億2,151万円	国民健康保険鬼石病院事業会計	14億3,140万円
下水道事業会計	14億1,254万円	合計	48億6,545万円

2. 高速交通・拠点性を活かした産業基盤整備

インフラ整備や企業誘致を進め、人々が集い・交流する全国一の産業交流拠点を整備します。



①経済基盤の強化

藤岡インターチェンジ西産業団地整備事業	4,695万円
新 東平井工業団地(第2期)整備事業	1億5,000万円
工業振興事業	3,285万円



②人を呼び込む観光づくり

新 桜山公園整備計画作成事業	500万円
拡 ふじの里推進事業	100万円
新 観光施設インバウンド対策事業	949万円
新 2020群馬デスティネーションキャンペーン事業	316万円
新 全国ダムカード展事業	139万円
新 東京2020オリンピック聖火リレー事業	346万円



③人とモノの流通促進

新 公共交通調査事業	100万円
拡 生活道路等要望事業	3億5,041万円
幹線道路整備事業	3億6,545万円
新 農業・林業体験ツアー事業	100万円

3. 豊かな自然資源を活かした田園都市の形成

市域の約60%を占める山林の有効活用と農地の集約を推進し、豊かな自然環境と都市機能が共存する田園都市を形成します。

①豊富な自然資源の活用

新 木質バイオマス発電検討事業	102万円
新 再生可能エネルギー導入調査事業	209万円
拡 住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助事業	1,190万円
森林環境譲与税活用事業	616万円



②力強く持続可能な農業の実現

新 観光農園・やよいひめPR事業	100万円
新 保美圃場整備事業	1,126万円
農業の担い手支援事業	4,483万円



③自然・歴史との共存

高山社跡管理保存整備事業	2,776万円
新 三波川(サクラ)天然記念物樹勢回復事業	269万円
新 平井1号墳出土品保存事業	297万円